

入院の ご案内

株式会社 日立製作所 日立総合病院

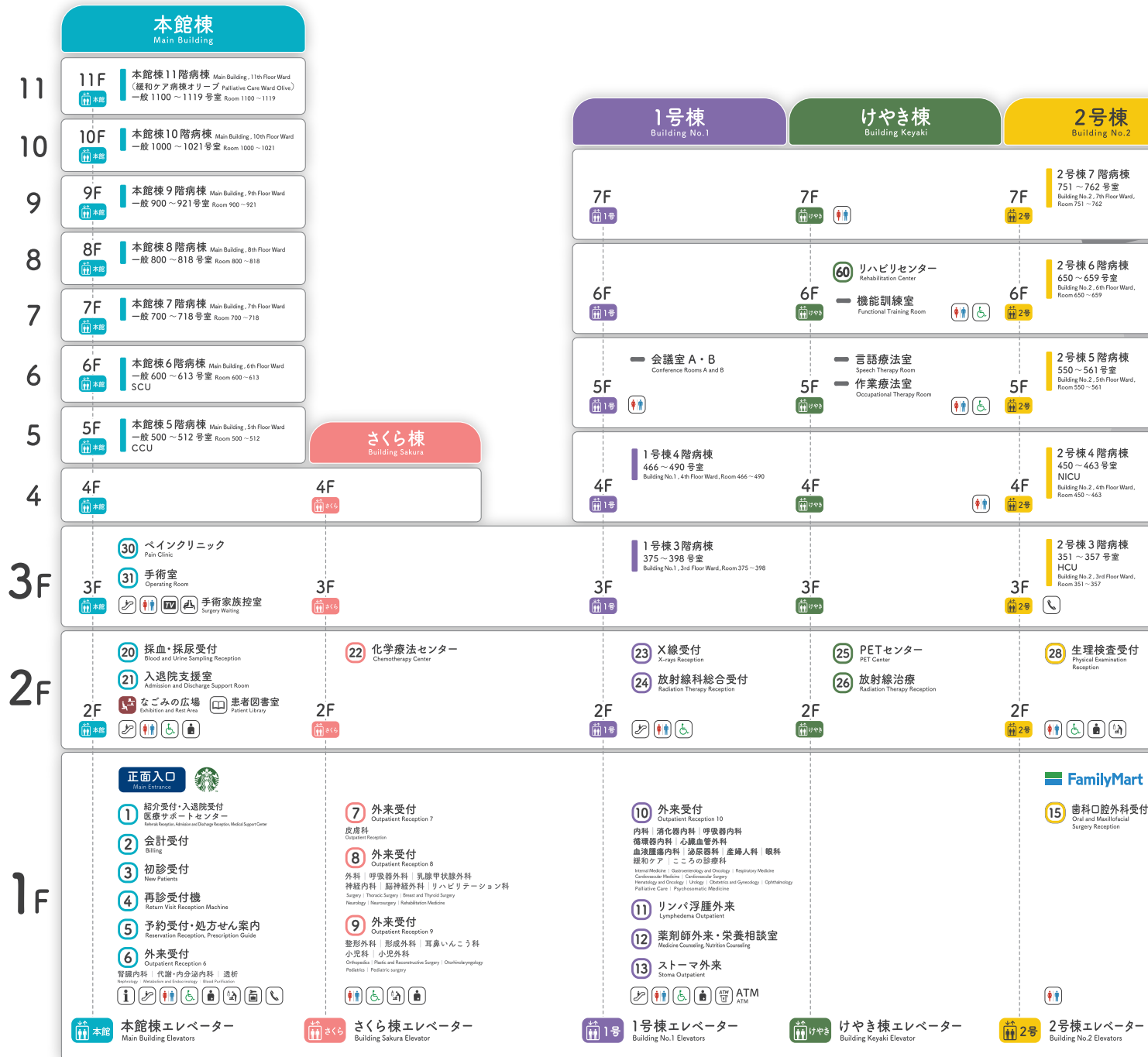
茨城県日立市城南町二丁目 1 番 1 号

電話 (0294) 23-1111



ホームページ <https://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachi/>

院内のご案内



総合案内
Information

授乳室
Nursing Room

ATM
ATM

トイレ
Toilet

階段
Stairs

公衆電話
Public Telephone

多機能トイレ
Accessible Toilet

エスカレーター
Escalator

コインロッカー
Lockers

オストメイト
Ostomate Restroom

待合・休憩所
Waiting and Rest Area

郵便ポスト
Postbox

本館
本館棟エレベーター
Main Building Elevators

1号
1号棟エレベーター
Building No.1 Elevators

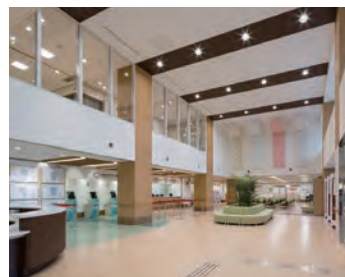
2号
2号棟エレベーター
Building No.2 Elevators



▲ 正面入口



▲ 総合案内



▲ 待合ホール



▲ カフェコーナー

入院について

入院の手続き

入院の変更・取消

入院・退院時間

保険証について

アクセサリーや マニキュアについて

入院時にご持参 いただくもの

身の回りの品

お薬・お薬手帳

非常時の備品

現金および貴重品

携帯電話

お部屋について



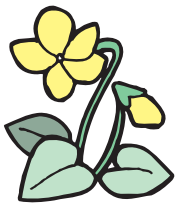
お食事について

補食・間食など

食事時間

診療について

- ・入院の手続きは、①入退院受付（本館棟1階）（休日夜間の場合は㊹救急外来受付（3号棟2階））でお受けいたします。以下の書類をご持参ください。
 - （1）入院保証書（分娩・予約外入院の患者さん）（保証人は同居者以外の方1人）
 - （2）診察券
 - （3）マイナンバーカードまたは保険証
 - （4）医療受給者証等の書類
- ・入院される診療科の外来へ電話でご連絡ください。
- ・入院・退院の時間は、原則9:30～10:00となっておりますが、混み合う時間帯によってはデイルームでお待ちいただく場合があります。
- ・入院後に、新しく医療受給者証をお受けになったり、公費負担制度の適用になるなど、保険証などの内容が変わったときは、①入退院受付（本館棟1階）に保険証などをお持ちのうえ、お申し出ください。
- ・入院時には、アクセサリーやマニキュア（ジェルネイルも含む）は極力外した状態で来院するようお願いいたします。
- ・洗面・洗髪用具（歯ブラシ、石けん、電動ひげそり、くし、シャンプーなど）
- ・マスク・スプーン・プラスチックコップ・イヤホン・その他の日用品（ティッシュペーパー、タオル、下着、寝巻き、ガウン、かかとのある靴、ハンガーなど必要最小限にしてお持ちください。）
- ・入院中に必要となる寝巻き・タオル類・日用品・紙おむつ等は専門業者によるレンタルシステムもご利用いただけます。
- ・歩きやすい安全な靴を履いてご入院ください。
- ・現在服用中のお薬とその説明書・お薬手帳があればお持ちください。
- ・ご持参するお薬手帳にはお名前の記載をお願いします。
- ・非常時用として500mlペットボトルの水をお持ちください。
- ・病院は複数の方が出入りしますので、盗難防止のため、多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。やむをえずお持ちになる際は必ずセーフティボックスをご利用ください。万一の場合は当院は責任を負いかねます。1号棟1階外来外待合室付近（常陽銀行）および売店にATM（現金自動預入支払機）がありますので、ご利用ください。
- ・携帯電話は、一部使用出来ないエリア（集中治療室、検査室等）があります。職員より指導があった場合には、その指示に従ってください。
- ・お部屋は4人部屋が標準です。
- ・少数ですが個室または2床室もあります。ご希望の方は、入院される科の外来または病棟の看護師までお申し出ください。（状況により、ご希望に添えない場合もございます）
- ・個室または2床室は、室料差額料をご負担していただくことになります。
- ・部屋入口の名札に氏名表示を希望されない方は入院時に病棟の看護師までお申し出ください。
- ・治療や症状、重症患者・救急患者の受け入れ等により病棟や病室が数回変わることがあります。ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いいたします。
- ・当院は県北地域の高度急性期医療を担っており、多くの救急患者さんの診察にあたっております。そのため急性期を脱した患者さんには、できるだけ早期の退院や転院をお願いしています。また、長期の転院待機期間が予想される病院・施設などのご相談や調整には対応しかねますので、必ずしもご希望に沿えない場合があることをご了承ください。退院困難な場合はベッドコントロールのため病室・病棟の移動をお願いする場合があります。
- ・お食事は、病院で用意いたします。症状によっては栄養成分や形態を調整したお食事の提供（流動食、糖尿病食など）となりますので食べ物や飲み物の持ち込みはご遠慮ください。補食や間食は、医師および看護師にご相談ください。
- ・朝食8時、昼食12時、夕食18時以降に配膳いたします。また、お食事は適温で提供いたします。お箸、スプーン（大）は用意いたします。
- ・担当医師は、入院と同時に決定いたします。
- ・担当医師とともに、より良い診療が行われるよう、主治医の回診が定期的に行われます。



感染対策について

- ・夜間・休日など、担当医師の不在の時には、必要に応じて代理の医師が診療を行います。
- ・医師または看護師が病気のことや、検査・治療について十分な説明をいたします。
- ・診療上の疑問、要望は担当医師または看護師に遠慮なくお申し出ください。
- ・医師会所属（クリニックなど）の医師より紹介されて開放病床に入院された場合は、医師会の医師も担当医師と協力して診療にあたります。
- ・当院では、特定認定看護師が医師の包括指示のもと診療の補助（特定行為）を実施することがあります。
- ・当院では入院中の合併症の予防のため、入院後、歯科衛生士が病室にて口腔トラブルの有無を確認させていただくことがあります。歯科衛生士が訪問する前に、お口のことで気になることがありましたら、看護師にお申し出ください。ケアや治療が必要となった場合は、別途歯科診療費（保険）が適用されます。
- ・入院前2週間の期間でご本人および同居ご家族に以下の症状があった場合は、すみやかに当院まで電話連絡をお願いします。
発熱（37.5℃以上）・倦怠感・風邪のような症状（鼻汁・のどの痛み・咳など）・インフルエンザ・コロナウイルス感染症・その他に咳やくしゃみ等で感染伝播する感染症と診断された場合、またご自身や身近な方で疥癬と診断、またはその可能性がある場合等

<電話連絡先>

- ・病院診療日（8:15～16:30）⇒ 入院を予定している診療科の外来へ
- ・夜間（16:30～翌朝8:15）および病院休診日 ⇒ 救急外来へ
- 【電話 日立総合病院 代表0294-23-1111】
- ・入院中は病室の外（病棟内、院内）に出る際は、マスクの着用をしてください。（2歳未満の児、呼吸苦症状がありマスク着用が困難な場合は除く）
- ・入院中は感染予防のため手指衛生をお願いします。トイレ後は石鹸流水での手洗い、食事の前や病室に戻った際は、手指消毒剤での手指衛生または石鹸流水での手洗いをしてください。
- ・感染の症状や検査によって手術や検査以外の入院患者さんも、入院時に「新型コロナウイルス抗原検査」を実施させていただく場合があります。
- ・患者さんの安心安全な入院療養環境をご提供するため、事前に治療計画を変更し、手術や入院日の変更・延期をさせていただく場合があります。
- ・入院中に薬がきれそうな時や他の医療機関の予約がある場合などは、必ず主治医・病棟スタッフステーションへご相談ください。
 - ・かかりつけ医にいつも飲んでる薬を処方してもらう
（患者さん以外のご家族が薬だけ取りに行かれることも含みます）
 - ・外出・外泊中にかかりつけ医を受診する
 - ・持病があるため当院から出ている薬とは違う薬が飲みたい など
- もし、ご相談なしに他の医療機関を受診された場合、その費用は健康保険の給付適用外となり自費扱いとなります。

手術を受けられる患者さん・ご家族の方へ

- ・手術が決まったらできるだけ速やかに禁煙と受動喫煙防止の実施をお願いします（電子タバコも同様です）。手術前に禁煙が守られていない場合は、安全性を考慮して入院後でも手術を中止し、一旦退院していただくことになります。
- ・手術を受ける部位により直接皮膚に印をつけることがありますのでご了承願います。
- ・手術についてあらかじめ担当医師より説明がありますが、手術に関してご心配や不安がありましたら、病棟看護師あるいは手術室看護師にお申し出ください。状況に応じて医師または看護師が説明いたします。
- ・抗血液凝固剤や抗血小板作用のある薬剤（血液をサラサラにする薬）は、服用したまま手術を行うと手術中の出血がとまりにくくなる場合がありますので、一定期間服用を中止する必要があります。お心当たりのある方は、医師・薬剤師・看護師にご相談ください。
- ・小児の予防接種は入院前1ヶ月間は避けていただくようお願いします。
- ・入院と同時に担当看護師が、患者さんのご意見を伺いながら看護の計画を立て、退院まで責任を持ってお世話いたします。
- ・担当看護師が不在のときは、代理の看護師がお世話いたします。

看護について

ご面会について

入院生活を快適に お過ごしいたぐために

安全対策

外出・外泊

散歩・運動

消灯時間

ナースコール

非常事態の時

テレビ

冷蔵庫

ランドリー

Wi-Fi

電話

プライバシー保護 について

危険物の持ち込み禁止 について

その他

付添いについて

- ・ご面会時間は、患者さんの安静と治療上の支障を考慮して、定めております。
病院診療日 14:00～18:00 病院休診日 14:00～16:30
- ・感染症の流行状況によって、面会が禁止となる場合もあります。
- ・ご面会ご希望の方は、病棟スタッフステーションに申し出て、面会票のご記入と面会名札の着用をお願いいたします。
- ・大勢のご面会や小さなお子様（原則、小学生以下）とのご面会は、患者さんの安静を保つため、また感染防止の上からもご遠慮ください。
- ・ご面会の方の病室での飲食は、ご遠慮ください。ご飲食の場合は、レストラン・カフェや売店脇の休憩室をご利用ください。
- ・患者さんご本人であることの確認方法として、「リストバンド」を装着していただいております。多少ご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。
- ・夜間もリストバンドでの確認を行うことがありますのでご了承ください。
- ・入院中は、ご自宅とは異なる環境や体調の変化、治療や薬の影響により、ご自身で思っている以上に転びやすくなります。「かかとがしっかりサポートされている靴（スリッパ、サンダル不可）」をご用意ください。病院として転倒・転落防止の対応はしていますが、完全に防ぐことができないことをご理解ください。
- ・医師または看護師からの安静、食事などの治療上の指示は、お守りください。
- ・本館棟病院入口は、平日は19:00～翌朝7:45まで、休診日は終日施錠いたします。山側入口は、平日・休診日共に19:00～翌朝7:45まで施錠いたします。
- ・外出、外泊は、医師の許可証が必要となります。
- ・散歩、運動など病棟外に出られる時は、看護師にお申し出ください。なお、他の病棟に入院している患者さんへのお見舞いはご遠慮願います。
- ・十分な睡眠がとれるように、消灯時間を21:00～6:00に定めております。
- ・看護師を必要とするときはナースコールをお使いください。看護師が病室にうかがいます。
- ・地震・火災などの非常事態が生じたときは、看護師や医師・病院職員の誘導にしたがって避難してください。また、あらかじめ非常口、非常階段などをご確認願います。
- ・当院では入院生活の設備として、各病床（一部を除く）で、テレビ・冷蔵庫・ランドリー・電話およびWi-Fiが利用可能であり、1日あたり495円（税込）でご案内しております。当該サービスは保険診療対象外で自費扱いとなります。ご利用の際には「保険外負担に関する同意書」のご提出と引き換えに、スイッチカードをお渡しします。
- ・テレビは同室者に迷惑のかからないようイヤホンをご使用ください。（売店で購入できます。）また、消灯後のテレビのご利用はご遠慮ください。
- ・ランドリーを使用する際には、洗剤は各自でご準備ください。
- ・外部からの電話は、極力ご遠慮ください。
- ・患者さんのプライバシー保護の観点から、院内での写真・ビデオ撮影はご遠慮願います。なお、ご出産の記念撮影等につきましては、事前に職員までお申し出ください。
- ・すべての患者さんが快適な環境で安心して医療を受けられるよう、他の患者さんのプライバシー保護へもご配慮いただきますようお願いいたします。
- ・刃物類（はさみ・ナイフ・カッター・爪きりなど）や火気類（ライター・マッチなど）の持ち込みは安全管理上ご遠慮願います。
- ・感染対策上、生花の持ち込みはご遠慮ください。
- ・病室では、他の患者さんに迷惑のかからないようお静かに願います。
- ・入院中の喫煙についてはご遠慮ください。院内および敷地内は禁煙となっております。
- ・電気器具を使用される場合は、看護師にご相談ください。
- ・お貸しした物品（体温計等）または院内の器物（医療機器等）を破損・紛失した場合は、実費をご負担していただく場合もありますのでご了承ください。
- ・患者さん個人宛ての郵便や配達物は、原則としてお受取りできません。
- ・医師からの説明時の録音・録画については事前にお申し出ください。
- ・療養上必要なお世話は、看護師が責任を持っております。ただし、ご家族の付添いを希望される場合は、医師または看護師にご相談ください。

入院費用について

- ・会計は、退院日にご精算をお願いいたします。
- ・入院中の方は、翌月10日頃に1ヶ月分をまとめご請求いたします。②精算機（本館棟1階）でお支払いください。また、退院される時は、退院の時に支払いください。なお、日立製作所健康保険組合に加入されている方は給与控除となります。ただし、健康保険組合の加入地域等によっては窓口でのお支払いとなりますので、ご確認をお願いいたします。
- ・会計の取扱い時間は、次のとおりです。
平日8：00～16：30→②精算機（本館棟1階）
時間外および休日→②救急外来受付（3号棟2階）
- ・クレジットカードでのお支払いもできます。
- ・診療費が高額の場合、高額療養費貸付制度等の公的制度も利用できますので、①入退院受付（本館棟1階）にご相談ください。
- ・お支払い済みの領収書は、所得税の医療費控除を申告するときなどに必要です。（再発行はいたしませんので大切に保管してください。）

駐車場について

- ・当院には、玄関前第1駐車場、第2駐車場、鳩ヶ丘駐車場があります。ただし駐車場が狭いため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ・入院中の自家用車の駐車は、ご遠慮願います。

その他

患者図書室（モンキーポッド）

診断書・証明書

診療情報の開示

- ・駐車場は、すべて有料となります。
（ご参考）お見舞いの場合：1時間以内200円、以後1時間毎に100円加算。上限600円（入庫後24時間以内）
- ・患者図書室では、患者さんやそのご家族が、病気や治療方法について調べることができます。どうぞお気軽にご利用ください。
- ・入院などに関する診断書・証明書等は、入院中は病棟のスタッフステーションへ、退院後は入院された科の外来受付へお申し出ください。なお、作成には2週間程度のお時間をいただきます。
- ・診療情報の開示をご希望の場合は総合案内（本館棟1階）にご相談ください。

<医療相談室・何でも相談・総合案内>

- ・病気や治療・看護について、不安なことやわからないことがありましたら遠慮なくお申し出ください。
- ・病院に対する苦情やご意見がありましたら遠慮なくお申し出ください。

<社会福祉相談室>

- ・転院のご相談や病気にともなっておこるご心配ごと（入院生活や家族・仕事・経済的なこと、福祉制度や介護保険施設の利用の仕方など）について、社会福祉士が相談を受けております。

<心理臨床>

- ・病気になって気持ちが減入る、不安感が強いなどの時、専門職によるカウンセリングを受けることができます。ご希望の方は医師または看護師にお申し出いただくか、①医療サポートセンターにお越しください。

<がん相談支援室>

- ・「がん」に関する医療・療養・経済面などの不安や悩みをうかがい、社会福祉士や看護師等が疑問や問題を解決するお手伝いをさせていただきます。どうぞお気軽にご相談ください。

<地域医療連携室>

- ・地域の病院・医院からの紹介患者さんの受入を担当しています。

<退院支援>

- ・入院後、安心して退院ができるようにサポートさせていただき担当者がお部屋に伺わせていただきます。

お薬手帳

- ・お薬手帳は、患者さんの薬歴となりますので病院、保険薬局にかかる際には、ご提示ください。



入院・退院にともなう病院職員への謝礼は、お断りしております。

日立総合病院の理念

私たちは患者中心の、安全で質の高い医療を提供し続けることにより、地域社会に貢献します。

1. 患者の立場に立ち、良質な医療を提供する。
2. たゆみなき研鑽に励み、医療技術の向上をめざす。
3. 医療倫理に則り、説明と同意に基づいた医療を行う。
4. チーム医療を実践し、医療の安全と質の向上を図る。
5. 地域医療機関・地域社会と緊密な連携を図る。
6. 地域の人々の健康保持のために、教育と啓発を行う。
7. 働きがいのある明るい職場を創る。

患者さんの権利・責任

日立総合病院では、患者さんと病院のお互いが信頼し、協力しあうことにより最善の医療を提供することをめざしております。

患者さんの権利

1. 適切な医療を平等に受けることができます。
2. 病名や病状、治療内容等に関して十分な説明を受けることができます。
3. 十分な説明を受けた上で、治療や検査など医療行為の選択を自己決定する権利があります。
4. 他の医療機関の医師に意見（セカンド・オピニオン）を聞く機会を持つ権利があります。
5. 医療の過程で得られた個人情報の保護を受ける権利があります。
6. 病院の対応について意見をのべることができます。

患者さんの責任

1. 患者さんご自身の健康状態等の情報をできる限り正確にお伝えください。
2. 治療や検査などの医療行為に関しては、説明を良く理解し納得した上で受けてください。
3. すべての患者さんが平等に適切な治療を受けられるよう、院内では静寂を保ち他の患者さんに対しても配慮をしてください。
4. 医療費の支払い請求を受けたときは、速やかに対応をお願いします。

地域医療連携のお知らせ

- ・患者さんに最適な医療を提供するために、地域および近隣の病医院から患者さんを紹介いただいております。また紹介先の病医院とは協力、協調して患者さんの治療を共同で行っております。相談窓口は、地域医療連携室です。
- ・退院時には、患者さんのご希望により地域の病医院をご紹介しております。お気軽に担当医、あるいは社会福祉相談室にご相談ください。